

ベース配管形

プラグインユニット

VQC2000 Series (€ UK CA)

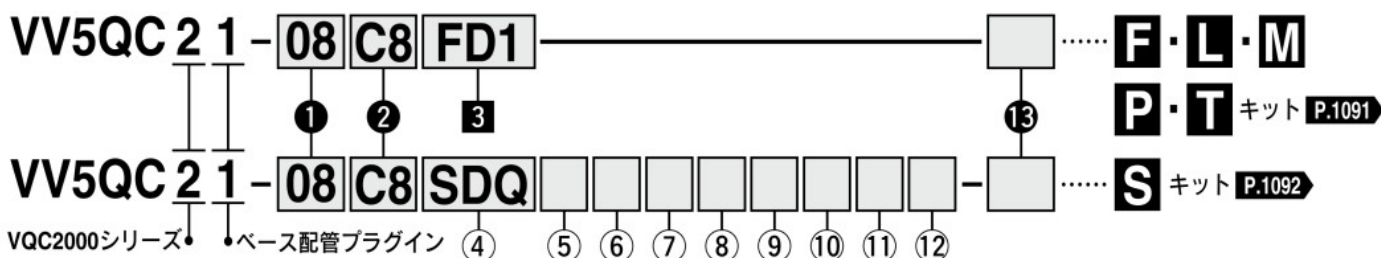
Sキットの場合

シリーズ毎に選択項目内容が異なります。下表より対応した選択項目番号を選択ください。

シリーズ	選択番号(P.1090,1091,1092参照)
EX600	①, ②, ④, ⑦, ⑧, ⑨, ⑬
EX245	①, ②, ④, ⑤, ⑥, ⑬
EX250	①, ②, ④, ⑧, ⑩, ⑪, ⑫, ⑬
EX500,260,126	①, ②, ④, ⑧, ⑬

安全通信(PROFIsafe)に対応したマニホールドは、P.1098をご参照ください。

マニホールド型式表示方法



① バルブ連数

01	1連
⋮	⋮

最大連数は、リード線取出方法によって異なります。④
 ④キット名・リード線取出方法・ケーブル長さ参照。
 注) Sキット/AS-Interface対応の場合、最大ソレノイド数は下記になりますので、連数にご注意ください。
 ・8in/8out仕様:最大8ソレノイド
 ・4in/4out仕様:最大4ソレノイド

② シリンダポート管接続口径

C4	φ4用ワンタッチ管継手付
C6	φ6用ワンタッチ管継手付
C8	φ8用ワンタッチ管継手付
CM	混合およびポートプラグ付
L4	エルボ上配管 φ4用ワンタッチ管継手付
L6	エルボ上配管 φ6用ワンタッチ管継手付
L8	エルボ上配管 φ8用ワンタッチ管継手付
B4	エルボ下配管 φ4用ワンタッチ管継手付
B6	エルボ下配管 φ6用ワンタッチ管継手付
B8	エルボ下配管 φ8用ワンタッチ管継手付
LM	エルボ配管 混合口径(上向き、下向き混合も含む)
MM ^{注2)}	異種配管混合、オプション搭載

注1) CM, LM, NMの場合はマニホールド仕様書にてご指示ください。
 注2) 異種配管混合または2連マッチング継手Ass'yを選択の場合は"MM"を記入し、マニホールド仕様書にてご指示ください。
 注3) インチサイズは次の記号になります。
 ・N3:φ5/32"
 ・N7:φ1/4"
 ・N9:φ5/16"
 ・NM:混合
 上配管エルボはLN□、下配管エルボはBN□となります。

⑤ 入出力モジュールの有無(EX245対応Sキットのみ記入)

無記号	入出力モジュールなし
Y	入出力モジュール付

⑥ 入出力モジュールの数(EX245対応Sキットのみ記入)

無記号	入出力モジュールなし (Sユニットなしの場合)
1	1連
⋮	⋮
8	8連

⑦ エンドプレート種類(EX600対応Sキットのみ記入)

無記号	エンドプレートなし
2	M12 電源コネクタ Bコード
3	7/8インチ 電源コネクタ
4	M12 電源コネクタ IN/OUT Aコード PIN配列1
5	M12 電源コネクタ IN/OUT Aコード PIN配列2

注) Sユニットなしの場合は無記号になります。
 ※"4,5"タイプはピン配列が異なります。

⑨ I/Oユニット連数(EX600対応Sキットのみ記入)

無記号	なし
1	1連
⋮	⋮
9	9連

注1) Sユニットなしの場合は、無記号になります。
 注2) SユニットはI/Oユニット連数に含みません。
 注3) I/Oユニットを選定された場合はSユニットと分割されて出荷されますので、お客様にて組付けいただくこととなります。取付方法は添付されます取扱説明書をご参照ください。

⑩ 入力ブロック数(EX250対応Sキットのみ記入)

無記号	Sユニットおよび入力ブロックなし(SD0)
0	入力ブロックなし
1	入力ブロック1個付
⋮	⋮
8	入力ブロック8個付

注) Sキット/AS-Interface対応の場合、最大連数に制限があります。詳細はP.1364をご参照ください。

⑪ 入力ブロックの種類(EX250対応Sキットのみ記入)

無記号	入力ブロックなし
1	M12 2点入力
2	M12 4点入力
3	M8 4点入力(3ピン)

⑫ 入力ブロック仕様(EX250対応Sキットのみ記入)

無記号	PNPセンサ入力または、入力ブロックなし
N	NPNセンサ入力

⑬ オプション

無記号	なし
B ^{注2)}	背圧防止弁、全連付
D	DINレール付(レール長さ:標準) ^{注9)}
D□ ^{注4)}	DINレール付(レール長さ:特殊) ^{注9)}
K ^{注5)}	特殊配線仕様(ダブル配線以外)
N ^{注12)}	銘板プレート付
R ^{注6)}	外部パイロット
S ^{注7)}	サイレンサ内蔵、直接吹出し
T ^{注8)}	U側 P,Rポート両口タイプ

注1) 2つ以上となる場合にはアルファベット順にご記入ください。例)-BRS
 注2) 必要とする連数のみ背圧防止弁をご使用の場合は、背圧防止弁品番を併記し、マニホールド仕様書にて取付連数をご指示ください。
 注3) VQC2000シリーズのエンドプレートを電源7/8インチコネクタでDINレール取付(DINレール付)を選択した場合、I/Oユニット連数が9連ではバルブ連数が23連までとなります。24連ではDINレール取付(DINレール付)の指示ができませんので、注意してください。(P.1109DINレール全長をご参照ください。)
 注4) DINレール長さ特殊な場合、D□(□は連数)。例)「-D08」この場合、マニホールド連数にかかわらず8連用のDINレールに搭載されます。指示可能な連数はマニホールド連数より長い連数です。DINレールなしの場合は「-D0」です。
 注5) シングル配線、ダブル配線が混合となる場合、各連数の配線仕様をマニホールド仕様書に必ずご指示ください。
 注6) 外部パイロット「R」の場合、適用バルブも外部パイロット仕様「R」とご指示ください。
 注7) サイレンサ内蔵タイプはIP67を満足できなくなります。
 注8) U側のSUP-EXHポートが両口(シリンダポート側とコイル側)となり、口径はφ12用ワンタッチ管継手付になります。
 注9) Sユニットなし(SD0, SD60)およびEX245の場合、DINレール付(D)は選定できません。
 注10) EX600のDINレールのない仕様からDINレールにて取付ける仕様へ変更する際は当社にご確認ください。
 注11) EX600のDINレール付の場合、マニホールドにDINレールは取付けておりません(同梱包)ので取付けの際はP.1143をご参照ください。
 注12) マニホールドのみの手配で、スライド形ロック式マニュアルタイプのバルブを搭載する場合、銘板プレートは、別途手配してください。P.1139をご覧ください。